

第1号議案 神戸国際港都建設計画道路の変更について

(3.2.3号高松線ほか2路線)

計 画 書

神戸国際港都建設計画道路の変更（神戸市決定）

都市計画道路中、3.4.11号塩屋舞子線を3.4.11号塩屋福田線に、3.4.12号塩屋多井畑線を3.5.86号塩屋多井畑線に名称を改め、3.2.3号高松線ほか2路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3.2.3	高松線	神戸市 兵庫区 七宮町 2丁目	神戸市 須磨区 若宮町 1丁目	神戸市 長田区 駒ヶ林町 1丁目	約 m 6,000	地表式	4車線	m 30	都市高速鉄道海岸線と立体交差 自動車専用道路と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差11箇所	
	3.4.11	塩屋福田線	神戸市 垂水区 塩屋町 字大谷	神戸市 垂水区 福田 2丁目	神戸市 垂水区 青山台 6丁目	約 m 1,680	地表式	2車線	m 20	幹線街路と平面交差1箇所	
	3.5.86	塩屋多井畑線	神戸市 垂水区 塩屋町 4丁目	神戸市 須磨区 多井畑 南町	神戸市 垂水区 下畑町 字小坂	約 m 3,530	地表式	2車線	m 12	自動車専用道路と立体交差2箇所 幹線街路と平面交差2箇所	
	なお、神戸市垂水区塩屋町4丁目地内に交通広場を設ける。										面積 約1,400㎡

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

別添理由書のとおり

理 由 書

人口減少・超高齢化の進行などの社会経済情勢の変化にともない、真に必要な道路を見極め、今まで以上に選択と集中により効率的・効果的な道路整備を進めていくため、事業中と未着手の区間を対象として、平成23年3月に「都市計画道路整備方針」を策定した。

この方針では、都市の広域的な拠点機能を高める道路（広域圏幹線道路）、既成市街地内と市街地間を連絡し、市域の一体性を高める機能を担う道路（都市内幹線道路）及びこれらの道路を補完する機能を担う道路（補完的幹線道路）を主要幹線道路に位置づけ、社会経済情勢の変化や将来の交通需要、沿道の土地利用状況等を勘案し、区間ごとに「交通機能」「空間機能」「市街地形成機能」の道路機能面から計画の見直しを行い、都市計画の変更を行う。

また、生活幹線道路は、地域との協働と参画により、地域の課題を整理・共有し、まちの課題改善のために必要な方策を現在の計画にとらわれることなく検討し、その結果、課題改善のために幹線道路の整備が必要であるとの合意形成がはかられた場合には都市計画の変更を行う。

この方針に基づき、以下のように変更しようとするものである。

・高松線

沿道の土地利用状況などをふまえ、主要幹線道路に位置づけた高松線の一部区間（御崎本町線～吉田町1丁目）の幅員を変更する。

・塩屋舞子線（塩屋福田線）

沿道の土地利用状況などをふまえ、主要幹線道路に位置づけた塩屋舞子線の一部区間（塩屋多井畑線～塩屋町）の線形、幅員、延長を変更し、名称を塩屋福田線に変更する。

・塩屋多井畑線

沿道の土地利用状況などをふまえ、主要幹線道路に位置づけた塩屋多井畑線の一部区間（塩屋舞子線～下畑町）の線形、幅員を変更する。

また、生活幹線道路である塩屋多井畑線（国道2号～塩屋舞子線）について、地域との協働と参画による検討の結果、課題改善のために幹線道路の整備が必要であるとの合意形成がはかられたため、線形、幅員を変更するとともに交通広場を追加する。

これらの変更にとまない塩屋多井畑線の代表幅員、延長を変更する。

(参考) 各路線の変更の概要

	路線名	位置づけ	変更概要	備考
1	高松線	主要幹線道路	対象区間(御崎本町線～吉田町1丁目)の変更	<ul style="list-style-type: none"> 一部幅員の変更 (30m→26.5～30m)
2	塩屋舞子線 (塩屋福田線)	主要幹線道路	対象区間(塩屋多井畑線～塩屋町)の変更	<ul style="list-style-type: none"> 名称変更 (塩屋舞子線→塩屋福田線) 一部線形の変更 一部幅員の変更 (20m→12～20m) 起点を西方向に変更し、延長を40m削減する。
3	塩屋多井畑線	主要幹線道路	対象区間(塩屋舞子線～下畑町)の変更	<ul style="list-style-type: none"> 一部線形の変更 一部幅員の変更 (16m→12～16.5m) 代表幅員の変更 (16m→12m)
		生活幹線道路	対象区間(国道2号～塩屋舞子線)の変更	<ul style="list-style-type: none"> 交通広場の追加 (約1,400 m²) 起点を北方向に変更し、延長を10m削減する。